

第2回 甲府駅北口公共施設指定管理者 候補者選定委員会 会議録

- ・ 日 時 令和5年11月8日（水）午前10時00分～午前11時10分
- ・ 会 場 甲府市役所本庁舎8階「8-1会議室」
- ・ 出席委員 ・石原委員長・安達委員・雨宮委員・久保田委員・飯田委員（委員5名出席）
- ・ 事務局 有野まちづくり総室長、中澤総務課課長補佐

1 委員長あいさつ

2 第1次審査（事前書類審査）の確認

事務局より説明、承認。

3 第2次審査 確認事項

事務局より説明、承認。

4 第2次審査の流れ

事務局より説明。

5 第2次審査

（1）準備

候補者A入室、配付資料なし。

（2）プレゼンテーション

候補者Aによるプレゼンテーションの実施。

（3）質問

【質疑応答】

委員：新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、イベントの制限がある中、賑わいの創出に努めたと思うが、現在、ソライチ等を開催しているペDESTリアンデッキについては、更なる活用による誘客、集客策を、どのように考えているか。

→ペDESTリアンデッキでは、小規模なイベントや雨が降っても開催できるイベントの申込みが多い。

テーブルやイス、パネルなど用意できないかとの問合せが多いので、貸し出しができるよう用意し、必要な場合は、貸し出しを行っている。

- 委員：ここ数年北口にマンションが建設されるなど、新しい住民が増えてきている。
新しい住民との交流や、一緒に行く取組、連携などは何かあるのか。
→これまでの中ではない。
しかし、自治会連合会を通して、新しい住民の方々と話す機会や一緒にできることがあるか、これから働きかけをしていきたいと考える。
- 委員：全体のコンセプトに関する事で伺う。
甲府駅北口は甲府の顔となる場所であるので、甲府らしさを演出する必要があると考えるが、その点に関してどのように考えるか。
→甲府は、観光の都市だと考えているので、常に清潔にするなど、観光客に喜んでもらえるよう心がけている。
北口には、武田神社や甲府城など歴史的な史跡があるので、そういったところと連携したイベントの開催などを行っていきたい。
- 委員：申請書の12ページに、利用者からの要望の把握・実現策として情報収集の徹底と記載されているが、抽象的な記載なので、具体的な方法は何か。
どのように利用者のニーズをくみ取り、改善していくのか、考えを伺う。
→山手御門と藤村記念館の来場者に対してアンケートの記載をお願いしている。
アンケートで、何が良かったか、不満点など記載してもらい、対応を図っている。
山手御門と藤村記念館の職員が、武田の時代と江戸時代の関連などの歴史について説明することで、甲府の歴史の理解を深めてもらえるよう努めている。
- 委員：申請書の4ページの「地元住民と共同して」との記載や、申請書の7ページに「関心のある住民の皆さんにアイデアを出してもらうとともに活動に協力してもらおう」との記載があるが、地元の皆さんの参画をお願いしているものはあるのか。
→会員である地元の方が多数いるが、イベントを実施する際には、ボランティアとして手伝いや協力をしてもらっている。
- 委員：地元の方々と企画したり、一緒にイベント（たとえば夏祭りのような）を行うことはあるのか。
→地元の方々と一緒に準備して、また、参加してもらって実施しているものは「ホテル祭り」がある。
- 委員：テーブルやイス、パネルなどの貸し出しを行っているとのことだが、その他に地元の方や色々な方がイベントを行う際に、ステージ・演台があると良いと思う。
ステージ・演台の貸し出しはあるのか。
→手作りのステージ・演台（組み立て式で簡易的なもの）は、貸し出しできるよう用意

している。

委員：「甲府らしさ」について、他県の例であるが、駅や公園にぶどうの樹が植えてあったりしているところがある。そういった例などを参考としてほしい。

→参考としていく。

委員：申請書の20ページに、藤村記念館の入館者増の対策として「広場のイベントとのコラボレーション企画が最も集客効果が高い」との記載があるが、具体的な取り組みについて、考えはあるのか。

→毎年行っている「お正月を遊ぼう」というイベントは、広場では屋外のお正月の遊びを行い、藤村記念館の中では音楽コンサートや、屋内のお正月の遊びを行ったりと、広場と藤村記念館とで一緒にイベントを行っている。

芸術に関するイベントでは、広場では展示を行い、藤村記念館の中では、ワークショップや行ったという例もある。

また、人気アニメに関するなどイベントでは、広場ではステージイベントを行い、藤村記念館の中では、アニメのセル画の展示を行ったが、展示を見る人の列ができるくらい、好評であった。

これからも、広場と藤村記念館で連携したイベントを積極的にしていきたい。

委員：申請書の45ページに、経費の縮減策について何点か記載があるが、その中で、1番効果的であると考えられる縮減策は何と考えるか。

→これまで、実施してきたことであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントがあまり開催されない時、施設内のベンチの修理を外注せずに自ら行った。

専門的な業務や安全に係る業務以外は、できる限り自分たちでできることは、自ら行うようにしており、そういったことの積み重ねで、経費の縮減を図っている。

6 第2次評価

委員による第2次評価の実施。

7 集計

事務局にて集計。

8 結果発表

集計の結果、候補者Aを指定管理者の候補者に選定。

以上